

系場
スフ
クフ
リル
オゴ

自社サイトで予約

一般向け集客の強化狙う

オリックス系のゴルフ場運営会社、オリックス・ゴルフ・マネジメント（OGM、東京・目黒、森田秀朗社長）は、インターネットを活用した集客事業を強化する。一般

利用者向けに自社ホームページでの予約受け付けを始めたほか、会員権所有者向けにはスコア管理などができる専用ページを立ち上げた。利用者数の拡大とともに、大手予約サイトに支払う手数料などのコスト削減を狙う。

4月1日にホームページを刷新し、ゴルフ場の

予約受け付けサイトを立ち上げた。大手ゴルフ場予約サイトに払う手数料が必要ないため、従来よりも数百円程度は安価な利用プランを提示できるという。

グループ会社の協力を得てレンタカーの利用やホテルの宿泊とセットになった新たなプランも企画し、価格競争力を武器に売り込む。

一般にゴルフ場は、中高年の利用者が多く、電話での予約が主流だが、受付時間がゴルフ場の営業時間内に限られるなどの課題があった。低価格

に加工し、時間の制約なく予約できることで、若年

層の開拓やリピーターの増加につなげる考え。

一方、会員権所有者向

にはゴルフ場の予約、スコアの管理や分析、会員限定のコンペなどの日程や結果の確認などができる専用ページを立ち上げた。会員向けのサービスを手厚くし、会員権販売をテコ入れする。

2012年度をめどに2億円程度のコスト削減を見込む。